

●●● 視察・活動 ●●●

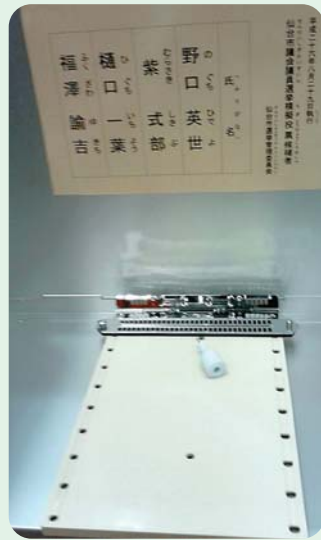
■ 議会報告会の開催

今年から行っている地域ごとの議会報告会。今回は10月12日に榎平町民会館と富沢市民センターの2か所で開催しました。3連休で秋の行楽シーズンの中、大勢の方々にご来場いただきました。今後も市政にしっかり取り組みご報告してまいります。



■ 仙台市議会の子ども議会参加。

(8月29日・仙台市役所) 宮城県立視覚支援学校の高等部12名の生徒が、一生懸命点字をなぞりながら議会審議の模擬体験などに挑戦しました。



■ 点字による投票

■ みやぎ生協主催の仙台市議会議員懇談会参加。(9月4日・太白区)

■ 重度障害者・難病ホスピス太白ありのまま会20周年記念会参加。(9月23日・太白区)

■ 仙台・福島・山形市議会広域観光連携推進協議会主催の平成26年度研究会参加。(10月27日・青葉区)

■ 空き家(老朽危険家屋等)行政代執行の検証と題して、行政代執行を実施した東京都大田区・秋田県大仙市・大阪市の取り組みや条例制定の課題など空き家対策のセミナーに参加。(10月30日・東京都千代田区)

■ 市民サービスの向上や業務の効率化等を目的に、平成19年7月からコールセンター事業を導入しているさいたま市を視察。(10月31日・さいたま市)

■ 8月19日、カタル国への復興支援で青葉区のAER(アエル)8階に開館した仙台子ども体験プラザのオープニングセレモニーに参加。10月17日には、次世代育成調査特別委員会で、西中田小学校の体験学習を視察。

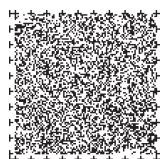


フェイスブックを始めました。

8月22日からフェイスブックに挑戦し、少しずつですが日頃の議員活動を発信しております。息長く頑張っていきたいと思っておりますので、ぜひ、ご覧頂ければと思います。宜しくお願いいたします。



※『さとう和子』で検索してください。



SPコードは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2014年 秋号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net



あした あなたの未来に笑顔と元気を!

一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!

晩秋の候、皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、格別なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、第3回定例会での議会質問や議員活動のご報告として、「さとう和子スマイル通信2014秋号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いです。

東日本大震災から3年8か月。仙台市の復興公営住宅3,206戸の整備状況は、平成27年3月末で84%が完成し、平成28年3月末で完了予定となっております。現在、長期に亘る応急仮設住宅等から、2割弱の被災者の皆様が入居されております。今後はコミュニティ形成の支援や長期的な見守り支援がさらに重要になってきます。今議会においても、入居されたばかりの被災者のお声を伺い、解決に向けて取り組みました。

これからも、被災者の皆様の「心の復興」を願い、時間の経過とともに新たな課題をしっかりと調査し一生懸命取り組んでまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

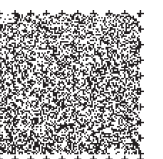
2014年11月吉日 仙台市議会議員 さとう 和子

●●平成27年度予算要望書市長へ提出●●

11月6日、公明党仙台市議団は、奥山市長に「平成27年度仙台市予算及び制度改正に係る要望書」を提出しました。仙台市の復興計画の最終年である平成27年度の予算要望は、最



重点要望として16項目の復興計画の推進をはじめ、重点要望としては、大規模地震対策、産業の振興、安心・安全な街づくり、新時代を担う子育て、生命を守るなど12分野、全417項目に亘り、市政発展への更なる事業展開を求め、要望しました。



SPコードは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。